

## 中山小学校の 閉校によせて



中山小学校元職員

(昭和33年4月〜平成14年3月)

やなだ けいこ  
**築田 桂子 さん**

昭和34年4月、独立校としてスタートしましたが、当時の中山小学校にある物は、子ども机と昔からあったオルガン1台でした。教室には、電気も水道もなく、子どもたちは川水を飲みました。

子どもたちのためにと、旧鳴子町に働きかけ、特別教室の増築、5周年では、グラントピアノ、子どもたちにバランスの良い食事をと、先生方が夜に各地を回って保護者に理解を求め、完全給食が始まったのもこの年だったと思います。

昭和57年に今の校舎ができた時は、私も夢心地でした。日本一の設備が整ったオープンスペースで、県内外から大勢の人たちが視察においでくださいました。また、子ども

ちが、広々とした校舎で毎日楽しく伸び伸びと学んでいた姿が思い出されます。

母校がなくなることは、とても寂しいです。閉校当時の子どもたち208人の夢と希望に輝いていた顔が今でも忘れられません。花と緑に囲まれ、歌声が聞こえる中山小学校で44年間過ごさせていただき、お会いした方、巡り会った方、支えてくださった方に心から感謝します。ありがとうございました。



中山小学校第1回卒業生  
父母教師会第12代会長

ゆさ まもる  
**遊佐 守 さん**

昭和29年、1年生として入学した時は分校でしたが、昭和34年、6年生の時に小学校として独立、第1回卒業生として卒業することになりました。その後、PTAとしてのかかわりができ、昭和62年から平成6年までPTA会長として、30周年記念事業に携わりました。

平成6年から、ふるさと学習・食

育の一環とし、全校生徒で古代米やゆきむすびの栽培を20年間取り組んできましたが、閉校でできなくなることは非常に残念で寂しい思いです。最後に、学校と先生方に心より感謝し、ありがとうございます。



中山小学校第2回卒業生  
中山地区コミュニティ  
連絡協議会会長

うえの こうじ  
**上野 更二 さん**

山紫水明な湯の里中山平に建つ中山小学校は、明治19年以降128年の歴史を、平成26年3月31日に閉じました。

春夏秋冬のはっきりした土地で、春になるとまたたく間に雪は解け、地区民合同の運動会が開かれ、夏には水泳やキャンプで楽しみ、秋は燃えるような紅葉に包まれ、冬は校舎の周りがスキー場に変身しました。当地区唯一の小学校として長い間、学問・文化・スポーツの中心で、地区民の心のよりどころでした。中山小学校再見。

## お別れのことば 中山小学校児童

**確**かな春の訪れを感じる今日、平成26年3月21日。55年の歴史に幕を下ろそうとしている中山小学校。この校舎には僕たちの、そして先輩方の思い出が、たくさん詰まっています。

**春**ピカピカの1年生を迎えて始まる新学期。真新しい教科書をもたらってワクワクしました。恒例の田植えでは、全身泥まみれになっただけでも、毎年楽しみでした。ゴールデンウィーク前には、中山平温泉駅をみんなで掃除し、お客さんを迎える準備をしました。



**夏**運動会では、地区の皆さんと一緒に校庭を走り回りました。冷たくて気持ちよかったです。プールでは、一生懸命練習



習して、好成绩を連発しました。「でっぼ広場」や裏山では、網や籠を持って、夢中で虫たちを追いかけ回しました。

**秋**地域の皆さんを招待しての学顔負けの演技と褒められ、たくさん拍手をもらいました。収穫祭では、みんなで収穫したお米で餅つきをして、地区の皆さんと食べました。自分たちで育てたお米の味は格別でした。

**冬**はなんといつてもスキーです。でっぼ広場や校庭ではアルペンスキー。みんなすべに上達して自由自在に滑り回りました。

**僕**は、先輩たちの後を追いかけて、校舎、校庭を、でっぼ広場を走り回りました。何もかもが全部楽しくて、汗まみれになりながら、中山小学校での生活を楽しんで1年間でした。

そして長い年月、私たちを迎え入れ、共に育んでくれた校舎。今朝そ

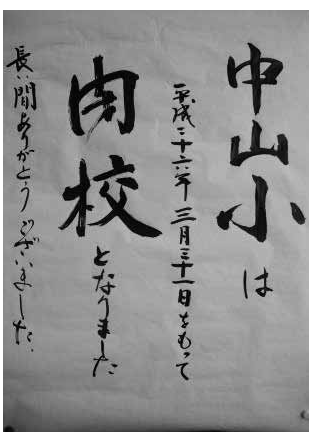


中山小学校第23代校長  
(平成23年4月〜平成26年3月)

てしろ こうし  
**手代 耕司 さん**

「地域の声を大切に」  
長い歴史に幕を閉じる場面に直接携わりました。学校を中核として歩んできた地域にとつて、この現実には周りが考える以上に影響が大きいと思います。閉校式典での実行委員長の言葉(本紙裏表紙に掲載)が地域の心境であり、挨拶は参加者の胸を強く打ちました。

このことは今後も予想されますが、教育行政が教育の責任を持つということを基本に、地域と十分話し合い、地域が納得する方向に進められることを望んでいます。



ロッカーには、教科書やランドセルのほかに思い出を詰め込みました。初め大きく感じた机やいすも、もう小さくなりました。

そして、もう古くて修理できなくなった時計。動いていた時は、私たちに正しい時間を教えてくれました。その時計ももうすぐ止まります。

**校**舎と皆さんの思い出。そのどれもが今とてもいとおいしく感じられます。精一杯の感謝の気持ちを胸に、今日この校舎とお別れます。中山小学校、どうか僕たちの新たな旅立ちを見守っていてください。中山小学校55年間ありがとうございました。そして、さようなら。

【中山小学校閉校記念式典にて】



中山小学校最後の児童と職員